

令和7年度
歯学部一般選抜（A個別方式）出題意図
数 学

第1問 さまざまな分野の基礎的な知識を問う。

- (1) 多項式の割り算で商と余りを求める。
- (2) 指数関数がからんだ2次関数の最小値を求める。
- (3) 三角関数の最大値と最小値を求める。
- (4) 対数を含んだ式の整数部分を求める。
- (5) 不等式の表す領域の包含関係から必要条件や十分条件を判定する。

第2問 等差数列とその和についての基礎的な知識を問う。

第3問 2次関数とそのグラフの特徴についての理解を問う。

第4問 平面における2直線を題材に、ベクトルについての理解度を問う。

第5問 平面における直線の傾き、2つの直線の交点、内分（外分）点の理解度を問う。

第6問 倍数についての条件を満たすサイコロの目の出方を適切に数え上げて、確率を正しく求められるかを問う。

第7問 三角形の基本的な性質を余弦定理により証明する文章を読んで、正しく理解できるかを問う。また、少し込み入った式を因数分解できるかを問う。

第8問 微積分の標準的な理解度（接線の傾きや面積）を問う。また、あらかじめ設定された座標軸と目盛りを適切に利用して、図を正しく描けるかを問う。